

追加型投信/海外/債券

## 三菱UFJ オーストラリアボンドファンド(毎月分配型)

&lt;愛称:夢満債(豪ドルコース)&gt;

## 決算・分配金のお知らせ

ファンド情報提供資料  
データ基準日:2019年8月9日

平素は「三菱UFJ オーストラリアボンドファンド(毎月分配型)<愛称:夢満債(豪ドルコース)>」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは2019年8月9日に第189期の決算を迎え、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配金(1万口当たり、税引前)を、前期の30円から20円に引き下げましたことをご報告申し上げます。

今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 分配金と基準価額(2019年8月9日)

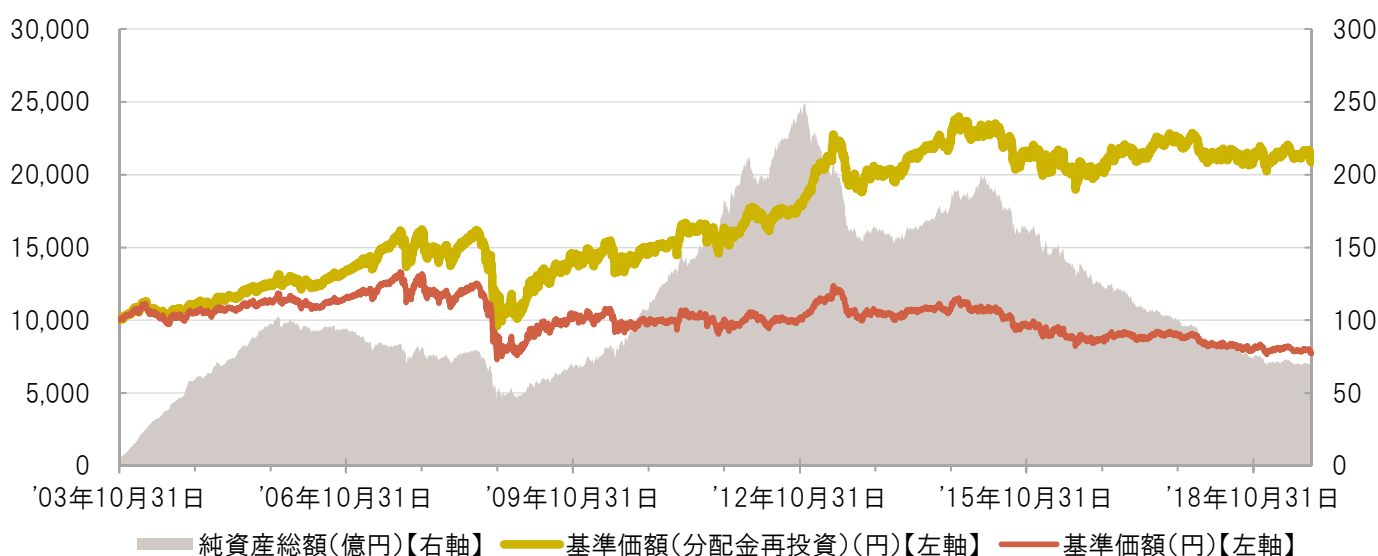
|                        |        |
|------------------------|--------|
| 分配金<br>(1万口当たり、税引前)    | 20円    |
| 基準価額<br>(1万口当たり、分配落ち後) | 7,764円 |

## 【分配金実績(1万口当たり、税引前)】

| 第185期<br>(2019年4月) | 第186期<br>(2019年5月) | 第187期<br>(2019年6月) | 第188期<br>(2019年7月) | 第189期<br>(2019年8月) | 設定来累計   |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|---------|
| 30円                | 30円                | 30円                | 30円                | 20円                | 10,188円 |

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

## 基準価額の推移(期間:2003年10月31日(設定日)~2019年8月9日)



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## 三菱UFJ オーストラリア債券ファンド（毎月分配型）＜愛称：夢満債（豪ドルコース）＞

## 分配金引き下げについて

当ファンドは、オーストラリアの国債、政府保証債、政府機関債および州政府債等に分散投資し、安定的な収益の確保をめざして運用を行っておりますが、これまでの分配金のお支払い等により、基準価額は2019年7月31日時点で7,928円となっております。

基準価額水準や市況動向に加え、配当等収益の状況等を総合的に勘案し、分配金の水準を下げて信託財産の成長を図ることが投資家の皆さまの中長期的な利益につながると考え、分配金の引き下げを行うことといたしました。

## 足下1年間の市場環境および当ファンドの運用状況について

## 【市場環境】

## ＜債券市況＞

2018年8月以降の豪州金利は低下しました。

2018年11月にかけては、米国金利の上昇などが豪州金利の上昇要因となった一方、豪州の主要輸出相手国である中国の、米中貿易紛争を背景とした景気減速懸念などを受けて、豪州金利は概ねもみあう展開となりました。その後は、豪州の景気減速などを背景として、豪州準備銀行(RBA)が政策金利を引き下げるとの観測が高まったことから、豪州金利は低下基調で推移しました。

## ＜為替市況＞

2018年8月以降の豪ドル／円は、2018年11月にかけて豪ドルは対円で底堅く推移しましたが、その後、豪州金利が低下基調となり、本邦との金利差が縮小したことなどから、豪ドルは対円で下落しました。

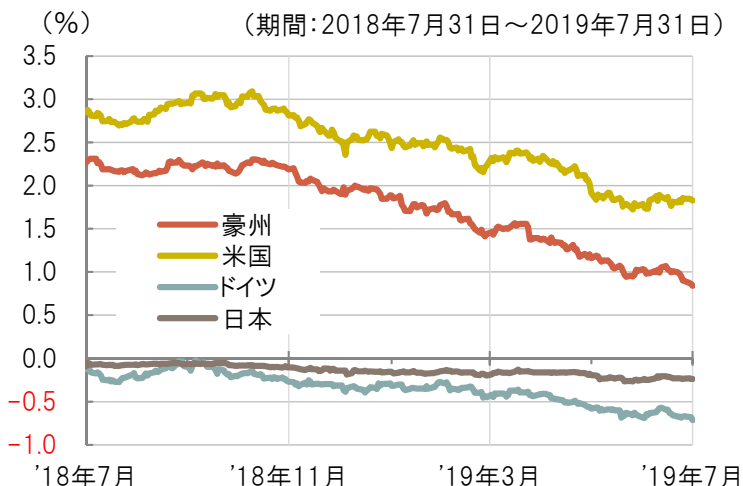
## 【運用状況】

豪州景気の減速を背景に、RBAがより緩和的な金融政策を実施するとの見通しの下、ファンド全体のデュレーション（債券価格の金利変化に対する感応度）については、RBAの利下げなど金融政策の織り込み度合いや、米国金利動向などを注視しながら機動的に調整しました。また、種別構成では、ボラティリティ（市場変動率）が高まり、豪州国債に対する相対的なスプレッド（利回り格差）が拡大した局面で国債以外の比率を増やしました。上記の市場環境下、ファンドの基準価額（分配金再投資）は、豪州の金利が低下したことなどをを受けて上昇しました。

（2019年7月31日現在）

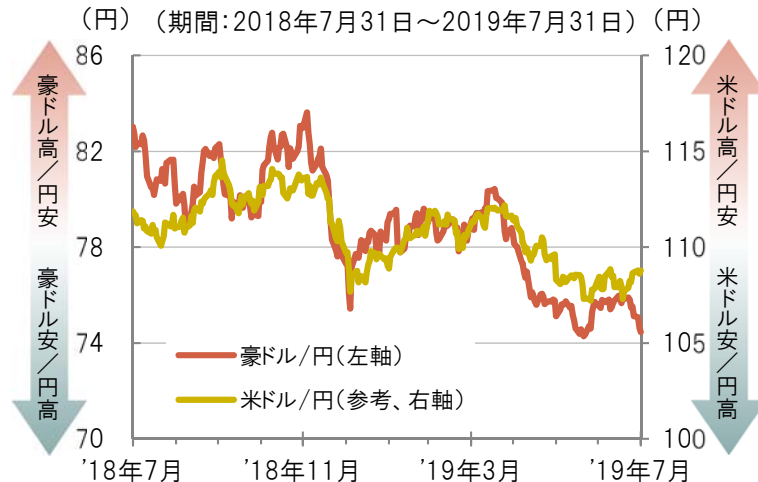
## 主要国5年国債利回りの推移

（期間：2018年7月31日～2019年7月31日）



## 豪ドル(対円)の推移

（期間：2018年7月31日～2019年7月31日）



（出所）Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

## 三菱UFJ オーストラリア債券ファンド（毎月分配型）＜愛称：夢満債（豪ドルコース）＞

## 今後の市場見通しおよび運用方針について

## 【市場見通し】

## ＜債券市況＞

当面の豪州金利はもみ合いながらも低下余地を探る展開を想定します。豪州では、住宅市場において回復の兆しが見え始めたものの、失業率はRBAが想定する完全雇用水準より高い水準でとどまっているなど、雇用情勢の改善の遅れや個人消費の鈍化が成長の足かせとなっています。このような状況下、国内の物価動向は当面RBAのインフレターゲット（年2-3%）を下回ると考えられることから、RBAは利下げを含む追加金融緩和を模索するものと予想されており、豪州金利の低下圧力になると考えます。

## ＜為替市況＞

豪州では上記のように、今後も追加金融緩和が予想されることなどから、豪ドルは対円で上値が重い展開を予想します。一方、豪州の主要輸出品である鉄鉱石の価格が2018年12月以降、大幅に上昇していること等を背景に経常赤字が縮小していることは豪ドルのサポート要因になると考えます。

## 【運用方針】

こうした見通しのもと、ファンド全体のデュレーションは、外部環境変化にも柔軟に対処しながら、機動的に調整する方針です。債券種別構成につきましては、スプレッド（国債との利回りの差）水準や市場の変動性の要因を分析しながら必要に応じて組入比率を調整する方針です。

（2019年7月31日現在）

・ 市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

### 投資信託から分配金が支払われるイメージ

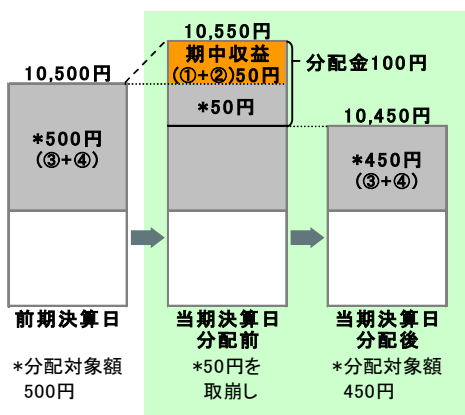


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

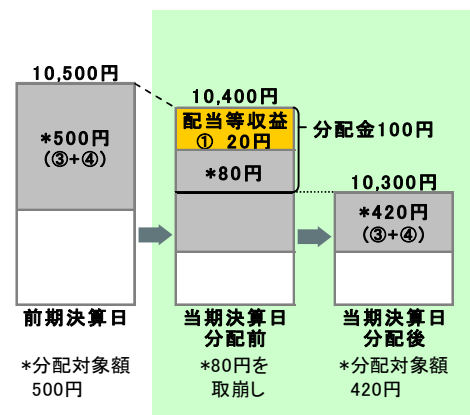
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



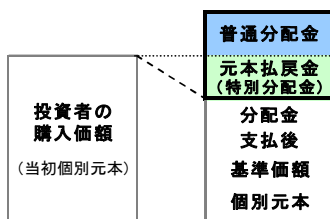
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

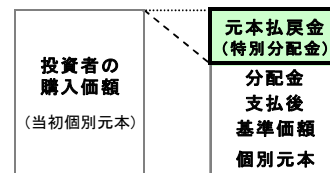
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

## 購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定(購入時手数料を含む場合と含まない場合があります)、口数指定のいずれかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

#### [金額を指定して購入する場合](購入時手数料を含む場合)

例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

#### [口数を指定して購入する場合]

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくこととなります。

# 三菱UFJ オーストラリア債券ファンド(毎月分配型) (愛称:夢満債(豪ドルコース))

追加型投信／海外／債券

## ファンドの目的・特色

### ■ファンドの目的

オーストラリアの国債等を主要投資対象とし、分散投資を行うことにより、安定した収益の獲得をめざします。

### ■ファンドの特色

**特色1 オーストラリアの高格付けの国債等に分散投資します。**

- ・主として投資対象国の国債、政府保証債、政府機関債および州政府債等に分散投資します。
- ・投資する公社債は、原則として、S&Pグローバル・レーティング(S&P)「A-」格以上またはムーディーズ・インベスターズ・サービス(Moody's)「A3」格以上の長期信用格付けを有するものとします。

**特色2 ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とした運用を行います。**

**特色3 原則として為替ヘッジは行いません。**

**特色4 三菱UFJ US債券ファンド(毎月分配型)、三菱UFJ オーストラリア債券ファンド(毎月分配型)は無手数料でスイッチング(乗換)が可能です。**

- ・スイッチングの際に換金するファンドの基準価額から信託財産留保額(基準価額の0.1%)および解約金の利益に対する税金が差し引かれます。

**特色5 毎月9日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。**

- ・原則として、海外の公社債から受け取る利子配当収入を中心に、経費等を勘案したうえで、分配金をお支払いします。
- ・毎月分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

## 投資リスク

### ■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

|                |   |
|----------------|---|
| <b>価格変動リスク</b> | 一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。   |
| <b>為替変動リスク</b> | 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。  |
| <b>信用リスク</b>   | 組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。 |
| <b>流動性リスク</b>  | 有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。            |

### ■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

# 三菱UFJ オーストラリア債券ファンド(毎月分配型) (愛称:夢満債(豪ドルコース))

追加型投信/海外/債券

## 手続・手数料等

### ■お申込みメモ

|                   |   |
|-------------------|---|
| 購入単位              | 販売会社が定める単位/販売会社にご確認ください。  |
| 購入価額              | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額<br>※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。   |
| 換金単位              | 1口単位  |
| 換金価額              | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額   |
| 換金代金              | 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。  |
| 申込不可日             | 次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。<br>・シドニー先物取引所、シドニーの銀行の休業日<br>・シドニーにおける債券市場の取引停止日<br>※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。                                       |
| 申込締切時間            | 原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。  |
| 換金制限              | ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。   |
| 購入・換金申込受付の中止及び取消し | 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。  |
| 信託期間              | 無期限(2003年10月31日設定)  |
| 繰上償還              | 受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。   |
| 決算日               | 毎月9日(休業日の場合は翌営業日)   |
| 収益分配              | 毎月の決算時に分配を行います。<br>販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。  |
| 課税関係              | 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。 |

### ■ファンドの費用

#### お客さまが直接的に負担する費用

|        |  |
|--------|--|
| 購入時手数料 | 購入価額に対して、 <b>上限1.62%(税抜 1.5%)</b> (販売会社が定めます)<br>※消費税率が10%となった場合は、 <b>上限1.65%(税抜 1.5%)</b> となります。<br>(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。) |
|--------|--|

信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.1%**をかけた額

#### お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

|              |   |
|--------------|---|
| 運用管理費用(信託報酬) | 日々の純資産総額に対して、 <b>年率1.134%(税抜 年率1.05%)</b> をかけた額<br>※消費税率が10%となった場合は、 <b>年率1.155%(税抜 年率1.05%)</b> となります。   |
| その他の費用・手数料   | 監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。<br>※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。 |

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。  
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

### 本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

#### ●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会:一般社団法人 投資信託協会  
一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufig.jp/>  
<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034  
(受付時間 営業日の9:00~17:00)

#### ●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

## 販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称:三菱UFJ オーストラリアボンドファンド(毎月分配型)

| 商号       | 登録番号等  |                | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>日本<br>投資顧問業<br>協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種<br>金融商品<br>取引業協会 |
|----------|--------|----------------|---------|-----------------------------|-------------------------|--------------------------------|
| 株式会社福岡銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第7号 | ○       |                             | ○                       |                                |